

## 平成25年3月定例教育委員会会議録

平成25年度塩尻市教育委員会3月定例教育委員会が、平成25年3月28日、午後1時15分、塩尻総合文化センター302多目的室に招集された。

### 会 議 日 程

#### 1 開 会

#### 2 前回会議録の承認

#### 3 教育長報告

- 報告第1号 主な行事等報告について  
報告第2号 4月の行事予定等について  
報告第3号 後援・共催について  
報告第4号 市議会3月定例会報告について  
報告第5号 4月1日付人事異動について  
報告第6号 校長・教頭の人事異動について  
報告第7号 長野県公立高等学校入学者選抜の結果について<非公開>  
報告第8号 塩尻市社会体育意識実態調査の結果について

#### 4 議 事

- 議事第1号 塩尻市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則  
議事第2号 古田晁記念館管理規則の一部を改正する規則  
議事第3号 塩尻市職員の勤務時間等の特例に関する規程の一部を改正する訓令  
議事第4号 塩尻市小・中学校職員服務規程の一部を改正する訓令  
議事第5号 塩尻市教育委員会等の公印規則の一部を改正する規則

#### 5 その他

- その他第1号 平成25年度教育委員会関係行事等予定（案）について

#### 6 閉 会

#### ○ 出席委員

委員長	小 澤 嘉 和	職務代理者	渡 辺 庸 子
委員	田 中 佳 子	委員	石 井 實
教育長	山 田 富 康		

#### ○ 説明のため出席した者

こども教育部長	小 島 賢 司	こども教育部次長 (教育総務課長)	古 畑 耕 司
こども課長	羽 多 野 繁 春	家庭支援室長	清 水 進

生涯学習部長	加藤 廣	生涯学習部次長 (社会教育課長)	中野 実 佐 雄
文化財担当課長	渡邊 泰	平出博物館館長	小林 康 男
スポーツ振興課長	青木 実	男女共同参画・人権課長	熊谷 善 行
市民交流センター 長	田中 速 人	市民交流センター 次長 (図書館長)	伊東 直 登
総務課長	石川 忍	市民活動支援課長	小澤 和 江

○ 事務局出席者

教育企画係長 上條 史 生

1 開会

**小澤委員長** ただいまから3月の定例教育委員会を開会いたします。よろしくお願いいたします。

2 前回会議録の承認について

**小澤委員長** それでは、次第に従いまして2番、前回会議録の承認について事務局からお願いいたします。

**上條教育企画係長** 前回2月定例教育委員会の会議録につきましては、既に御確認をいただいております。本会議終了後に御署名をいただきますので、よろしくお願いいたします。

**小澤委員長** よろしいでしょうか。はい、お願いいたします。

3 教育長報告

**小澤委員長** 3番、教育長報告に入ります。教育長のほうから総括的にお願いいたします。

**山田教育長** それでは、お願いいたします。

今年度最後の定例教育委員会となりました。市内では、去る3月19日に小学校、それから21日に中学校の卒業証書授与式が執り行われました。教育委員の皆様方初め、部長、課長の皆様も参列いただき、教育委員会のあいさつをしていただきました。本当にありがとうございました。何人かの参列者にお聞きしたところでもありますけれども、いずれの学校も厳粛なうちに感動的な式であったという話をお聞きしております。私自身も、桔梗小学校、それから丘中学校において参加をさせていただきました。長時間にわたる式の間、児童、生徒の背筋がびんと伸びた態度、それから歌の場面、呼びかけの場面の一心な表現、そういったところから、卒業生はもとより在校生にも新たなステージに向かっての伸びていこうとする力を感じたところでもあります。この1年間の成長のあかしかなということも思っておうれしく思ったところでもあります。

次に、市議会3月定例会について報告いたしますが、後ほど概要について事務局のほうから報告がありますので、私からは総括的にまとめさせていただきます。

今議会の教育委員会にかかわる一般質問の重点は、学校給食の公会計化、それから学校における読書環境の整備、通学路安全点検に基づく改善、整備、学校などの非構造部材の耐震化、中央スポーツ公園サッカー場の人工芝化など、新年度予算化されました新たな事業や重要な事業についての質問が多く行われました。こうした事業への市民の期待や関心が高いんだなということが言えるのではないかと思います。このように予算化された事業につきましては、それぞれ意図や目標がありますので、それに立ち返り、それにまた沿いながら効果を生み、成果につながるよう執行してまいりたいと考えております。

さて、いよいよ年度末となり、この市役所におきましてもまた学校におきましても、4月1日付の人事異動の内示がなされました。後ほど資料をもとに紹介いたしますけれども、今年度末をもって退職することも教育、生涯学習両部長初め、それから市内の各学校の校長も例年に比して退職者が多く、それに伴う人事異動を含めて全体的には大きな異動になったかなというように思います。新年度を迎えて、教育行政また学校運営が遅滞することのないよう事務引き継ぎに心がけてきているところであります。次週はいよいよ新年度に入ります。今年度これまで、前年度の教育委員会の運営に関する評価、また市民交流センター、こども教育部、生涯学習部、それぞれ事務事業に関する自己点検評価を重ね、教育委員会の評価や意見をいただいております。そうした内容を重点的に、また具体的に生かしつつ、新たな年度の事業に当たってまいりたいと考えております。

私からの報告は、以上であります。

**小澤委員長** ありがとうございます。この際であります、委員のほうから御質問あるいは感想等ございましたらお願いいたします。

はい、どうぞ。

**石井委員** 1つ、とても感動したことがありますので、皆さん方に報告をしておきたいと思っております。私、片丘小学校へ行かしてもらいましたけども、片丘小学校は、規模の関係もあるかと思っておりますけれども、校長先生が卒業証書を授与する時に、一人一人に、お前はこういうことがよかったよと、お褒めの言葉をかけてるんですね。卒業生74人ですので、規模的にそういうことができたかなと思ったけども、あんな卒業式、私は初めて立ち会わせていただいたんで、非常に子供たちにはよかったんじゃないかなと。それで、私は今校長先生に言われたことは忘れるなよって言っておきましたけども、そんな場面が見られまして非常に感動的な卒業式だったというふうに感じましたので、御報告まで。

**小澤委員長** 人事異動、あるいは定例会、議会につきましては、また報告のほうでありますので、そこで扱っていききたいと思います。

### ○報告第1号 主な行事等報告について

**小澤委員長** 次に、報告第1号、主な行事についてであります。資料をめくっていただいて1ページから4ページまでであります。参加された中で御感想等ありましたらお寄せください。

それでは、最初の1ページにあります春待ち交流会であります。こども課主催なわけであります。参加させてもらった中での感想です。非常にバラエティというか内容に富んでいて、やや忙しかったかなと、そんな思いもあります。もうちょっとスリム、あるいは精選してもいいかなと、こんなことをまず感じました。2つ目に感じたものは、子連れのお母さん、小さい子供を抱いたお母さんがたくさん参加されていたわけでありましてけれども、子育てに関する施策についての紹介というのは、早めにやってしまったらどうかなと。発表の間にやる場面があったわけでありましてけれども、お知らせしたいことは、子供たちあるいは会場がまだ緊張している間にやっちゃったほうがどうかなと。そして、後半は親子ともに楽しむこと。そういうようにアクセントをつけたほうがいいかなんてことを思いました。それで、知らせるものについては、お母さん方も相当身を乗り出して聞いていたわけでありまして。ちょっと子供たちが嫌になって騒ぐ場面があって、集中に欠けたことがあったわけでありまして。育児コーナーとかそんなような配慮もあってもいいかなと、そんなことを思いました。また参考になさっていただければと思います。

それでは、2月、3月の行事よろしいでしょうか。それでは、次にまいります。

### ○報告第2号 4月の行事予定等について

**小澤委員長** 4月の行事予定であります。資料の5ページ。たくさんの教育委員会関係の行事があります。お家で見て来ていただいて、気がついた点があったら御指摘ください。

4月4日、また協議会のほうで割り振り等確認がありますけれども、午前中小学校、午後中学の入学式であります。それから、定例教育委員会は25日、この日に歓送迎会がありということであります。

それでは、よろしいでしょうか。4月の行事予定、終わります。

### ○報告第3号 後援・共催について

**小澤委員長** 後援・共催についてであります。5ページに渡ってあります。いかがでしょうか。お気づきの点があったらお寄せください。

よろしいですか。桑田真澄さんも来るようであります。それでは、後援・共催については終わりにいたします。

### ○報告第4号 市議会3月定例会報告について

**小澤委員長** 報告第4号のほうへ入ります。25年の塩尻市議会3月定例会の報告であります。事前に配付されておりますので、目を通して熟読して下さってあると思います。よって、事務局からの説明は省きます。

最初に、11ページの提出議案につきまして、事務局から御説明をお願いいたします。

**上條教育企画係長** ここにお示しをいたしましたとおり、議案第9号から議案第33号まで、6議案がすべて原案どおり可決をされております。

また、次ページから一般質問及び福祉教育委員会審査の主な内容について列記をしておりますので、よろしくをお願いいたします。

**小澤委員長** ありがとうございます。提出議案につきましては、11月ころでしょうか、ずっと教育委員会では扱ってまいりました。全部可決されたわけでありまして。提出議案についてはよろしいでしょうか。

それでは、一般質問のほうへ入ります。これも説明は省きたいと思っております。

最初に、こども教育部、ページで言いますと19ページまでだと思います。これにつきまして、こども教育部関係について御質問等ございましたらお寄せください。

はい、お願いします。

**田中委員** 14ページの一番最初の中村議員の質問に関連してなんですけれども、通学路安全点検をしていただきまして、ここにあるように交差点カラー舗装、ラバーボールの設置、注意喚起の看板の設置などというところで、いろいろ整備して下さったと思うんですけれども、ちょっと消耗してしまうのかなと思われる横断歩道の手旗ボックスの中の手旗等なんですけれども、子供たちが使って横断したりしている間になくなってしまったり、長期使っていますと破損したりすることもあるかと思うんですけれども、これにつきまして、設置した後の管理はどこでやってくださるのかとかです、手旗の補充とかはどのようになるのでしょうか。

**古畑こども教育部次長（教育総務課長）** 横断歩道の手旗ボックスの管理につきましては、PTAの皆さんにお願いをしてあります。今回、購入させていただきました手旗もそうでありますし、来年度の予算化しております手旗につきましても、予備を計上させていただいておりますので、不足等あるいは破損が生じましたら、そちらから調達するようにさせていただいております。

**田中委員** ありがとうございます。

**小澤委員長** 過日、松本市で手旗ボックスが壊されたという事件が報道されました。そういうことがないことを祈っております。

17ページの給食アレルギー対策についてよろしいでしょうか。答弁の要旨の中に、①4人いるとあります。また、関係する職員は対処法について十分承知していると。関係する職員とは、どういう範囲を指しているのか、この辺ちょっとお考えをお願いします。

**羽多野こども課長** 保育園の関係につきましては、その担任の先生が、自分のクラスの中にいるアレルギー対象児童の情報をわかっているものですから、給食の受け渡しの時にですね、チェック表がございまして、卵、牛乳のアレルギーがあるということでそれを除いたものというチェックを、調理員と担任の先生がチェックをしたうえで受け取って行って、それを園児に与えるという方法をとっておりますので、そういう意味で、関係職員というのは担任の先生であるということでございます。

**小澤委員長** ぶしつけな質問をして失礼だなと思うんですけども、調布市関係のああいふ事案を見ても、情報の共有っていうのができてないんです。私はむしろ、直接携わる担任だとか栄養士、調理員の先生方だけじゃなくて、これは全校職員が、例えば小学校で言えば学校の教職員全員、保育園の職員の方が全員が、この子はこういう食物アレルギーがあるんだと、こうなった時にはこういう対処をするんだということを、全員が理解しておかなくてはいけないなと思うわけがあります。調布市の場合にも、校長さんは知ってたけれども、担任さんビビってたとか、そういうことがありますので、ぜひぜひ、全校職員が知っていると、そういうように御指導いただければと思います。

**羽多野こども課長** 先ほど②番のほうの配膳の方法のことを申し上げてしまいました。済みません。エビペンの使用の関係でございますが、これにつきましては、今、全園の、私どもの保育園で言いますと、1保育園の中に先生たちが何人かいらっしゃいますけども、その先生方が、全員、その子がエビペンの対象児童であるということについては職員会等で徹底をしておりますし、どこにエビペンを置いてあるということも徹底をされておりますので、実際にやり方とかというものについてもですね、新年度それから2回くらい、一応、講習会まではいかないんですけども、やり方というものは徹底をさせていただいておりますので、よろしく願いいたします。

**小澤委員長** ありがとうございます。

**渡辺職務代理者** よろしいですか。

**小澤委員長** はい、お願いします。

**渡辺職務代理者** 食物アレルギーのあるお子さんの御家庭で、例えば給食はちょっとリスクが高いからお弁当を持たせたいというような希望があった場合に、それは認められているのかどうかということが1つと、それと、隣の、保育園に看護師を配置することということで、前回もお聞きしたんですけども、たまたまナースの資格を持っていらっしゃる方が保育士さんということで、その方、加配って書いてあるんですけども、この方は保育士としての仕事はせずにと、どういう立場なんだろうかね。場合によっては、自分が思い描いていた職種と違ってしまったということで不満を持たれるようなことになってしまうと、ちょっとまずいかなということもあるものですから、どういう扱いになるのか、身分的なものも含めてですね、お願いします。

**羽多野こども課長** 始めの給食ではなくてお弁当持参を希望される場合ですが、その場合にはお弁当をお持ちいただくようにしてございまして、それを保育士のほうで与えるというふうになっております。

それから、看護師の配置の関係でございますが、これにつきましては、委員さんも御指摘のとおりですね、現場で担当の園児がいるわけですが、その園児に対して看護師がずっとついているとい

うわけではなくてほかに、例えば酸素ボンベが必要になるお子さんもいらっしゃるものから、そちらのほうにも動いていただくという意味では、フリー的に配置をさせていただくようになっております、その看護師の資格を持っている方についてはですね。その児童については、別に加配の保育士がいて、主に見ていただくようになっていて、複数でかかわり合いながら看護師の資格を生かした活動もしていただくということで、本人には人事課のほうからも事前に話をしてございますし、それから過日、先週ですけども、新規採用職員の説明会がございましたので、その席にもうちの保育担当のほうから行ってですね、こういうお仕事になるというお話もさせていただいて、本人もそれでやるということで了解を得ております。以上です。

**小澤委員長** こども課、よろしいでしょうか。

**田中委員** 15ページの宮田伸子議員の質問に関連してなんですけれども、いじめの問題だけでなく、かかわってくるかなと思うんですけれども、毎年、新任、転任教職員への市長講話をしていただいているところなんですけれども、やはり塩尻市でお仕事をさせていただく先生方には、市の施策というのについてよく理解していただきたいんですが、先生方、お忙しかったり、ほかの会議等あったりして、この1回だけしかない市長講話に出られない先生方もたくさんいるかと思うんですけれども、その先生方のために、後から何か、校長先生を通して施策のお話の概要であったりとか、市長や市の思いというようなものを直接お伝えするような機会はあるでしょうか。

**古畑こども教育部次長（教育総務課長）** 確かに転入された職員との懇談会というのは、年度当初に1回ということで市長のほうから直接お話しする機会を設けさせていただいております。なかなか先生方もお忙しいものですから、それを2回、3回というわけにはいきませんので、市の施策、特に教育再生を掲げて重点的に推進をしている教育分野にかかわりましては、市の施策の重点項目ですとか、あるいは目指す方向性、それから具体的な事業につきましても、資料をもちまして校長会等を通じ学校内の先生方に説明をしていただく、そんな機会をとってまいりたいというふうに考えております。現時点でもってはおりますけれども、さらにそれを充実をしていきたいというふうに思っております。

**田中委員** 校長先生を通してということになりますよね。ぜひそのようにしていただくようお願いいたします。

**小澤委員長** 去年も保健福祉センターの会議は、ほぼ満杯でした。参加率99%くらい行っていると私は理解しているんです。いずれにしても大多数の参加ということです。保育園の先生方、小、中、ここに高校も加わりや最高だと思うんです。また欠席者へのフォローもしてくださっているということでもあります。

こども教育部よろしいでしょうか。それでは、次に生涯学習部のほうへ移ります。お願いします。20ページからであります。

1点お願いします。23ページ、中原巳年男議員の物語シリーズの活用についてでありますけれども、市民への販売も検討してもらいたいと、大変貴重な、いい意見をいただいてありがたいわけがあります。私はこれを見た時に、書店とか、あるいは図書館、あるいは公民館、博物館、そういうようなところに置くということを視野に入れて検討したいというように答えてるのかなと思ったんですけど、いかがでしょうか。

**中野生涯学習部次長（社会教育課長）** 25年度は執筆のみの予定でございまして、26年度に印刷製本という予定で、現在進めております。具体的にどこにどういう形態でその本を置いていくのかということ、それから、有料の場合に幾らにするのかということについては、まだ検討してございませんので、具体的なことは今後という形になりますが、ちょっと書店については、どういう形態でその本を出版していくのかということで状況が変わると思いますので、それについては、まだち

よっと今の時点でこうしますというところまでは行っていないのが実情ですので、よろしくお願いたします。いずれにしろ、いろいろな方に目に触れるような形にはしていきたいと考えております。

**小澤委員長** はい。お願いします。

**渡辺職務代理者** 21ページの男性の育児休業等の休暇等の扱いなんですけども、これ、市民にPRするのはいいんですけども、おおもとの市役所の職員の状況っていうのは、今、どんな状況なんでしょうか。とりやすい環境にあるのかどうか、男性が。ちょっとそこのあたりをお聞きしたいんですけども。

**熊谷男女共同参画・人権課長** 制度は、公務員ということで整っていますので、とりやすい環境にある程度あると思います。これまで数名、ちょっとはっきりした人数は、今、資料がございませんけれども、複数の方が男性でもとられているという実績はあげられてきております。

**小澤委員長** 自由にとれる雰囲気なんですか。

**熊谷男女共同参画・人権課長** ええ、そうですね。

**渡辺職務代理者** やりにくいですよ。学校の先生方もいないでしょう。

**小澤委員長** 男性で1年間とった方がいます。

**渡辺職務代理者** ある程度強制力がないと、なかなか進んでいかないと思うんですよ、こういう制度っていうのは、単なるPRだけだと。女性は、否応なしにとらざるを得ないんですけども、男性はかなり強制力をもってとっていただかないと、なかなか進まないかなというような気がするものですから。

**小澤委員長** 生涯学習部よろしいですか。それでは次に、市民交流センターのほうへ進みたいと思います。26ページであります。

1点よろしいでしょうか。26ページの中原巳年男議員。中原巳年男議員は、読書環境整備についてたくさんのお質問をしてくださってありがたかったわけでありまして。子供の読書力アップする事業、この件に関して私もちょっと質問させてください。1つ目であります。学校の中に入ると、どうしても囲われた世界で外からの刺激が少ないということで、図書館とタイアップして人事交流も含めたり、研修も相当取り入れるということで、大変画期的で期待される事業であります。特に学校図書館司書の資質向上の研修、今も続けていると思うんですけども、どのような状況にあるのか、教えていただきたいということと、学校回りをさせてもらって、ちょっと言いにくい意見になってしまうわけでありましてけれども、私は読書力アップ、子供の読書力アップというのは、一番スタートになるのは子供理解だと、そう思っております。それは、その子供がどのようなところに興味を持っているのか、どういう生活をしているのか、どういう知的好奇心があるのかというような子供理解がまず根底にあるだろうと。その上に立って、あなたはどのような本が好きなのかという読書力とか興味のほうへ関心を向けていくというステージに移っていくんだろうと思うんです。学校図書館の先生方は、特に、子供の生活の中に入って行って子供理解に励んでいただきたいと、そういうふうにするわけでありまして。そこら辺のところを校長会あるいは教頭会とタイアップしながら、子供の生活に入るといような意識改革といのか、そこら辺のところをどういうふうにして先生方に迫っていくのかというのが課題になると思うんです。いかがお考えか。それから、図書館にある本をセットにしてぐるぐる回ると、そういう企画がありますけれども、学校にあるものを学校に回すと、そういうようなことは考えられないかと。例えば、西小に買ってあるものと東小に買ってあるものと違うんです。西小でよく読まれているものを、今度は、東小へ持っていかどうか。そういうようなこともできないのかなんてことも思うわけなんです。そういうことを取り入れることは、今のところまだ不可能なのかなんては思うんですけども、お考えをお聞かせいただければと思いま

す。

**古畑こども教育部次長（教育総務課長）** 現在の図書館司書につきましては、事務員という形で各学校に配属をしております、校長の指揮、命令のもと、他の先生方と一緒に学校運営に携わっているわけでありまして、学校図書館司書としての研修につきましては、各校に司書教諭がおりますので、子供の読書活動に適している図書ですとか、あるいは、学力を高めるための選書ですとかいったものにつきましては、図書教諭と連携をとりながら図書の整備を進めているというものでございます。

また、全校の図書館司書をメンバーにいたしまして学校図書館委員会というものを組織をいたしまして、その中で市外への視察研修、あるいは各校の図書活動、読書活動の情報交換を行いながら、よいところは自校の図書館活動に取り入れると、こんなような研修を進めているのが実情でございます。

**伊東市民交流センター次長（図書館長）** 資質の向上、次年度以降という点につきましては、市立図書館のほうで子供支援担当という、以前、学校図書館支援担当というような言い方をしたこともありましたけれど、説明としまして、もう少し広く子供の読書について考える担当制をとりたいということで、子供読書支援担当という形にし、読書推進アドバイザーほか5名くらいでチームをつくりたいということで、今、人間の配置をやっているところです。当初は、ここで説明した中でも、学校の図書館に司書さんがいない時があったりするのを、その人たちがカバーするというような、物理的なことでもって当初説明した経過がありました。年度の当初はむしろ、このチームがそれぞれの学校の司書さんと接触してお互いの情報を交換し合うところから始めないと、多分一体的な運営ができないであろうというところに、ちょっと軌道修正をしております。ですので、一人で市立図書館職員が行くというのは、まだ数カ月先にして、それ以前に相互の司書同士の情報交換、理解、職場理解も含めてやっていくことが、多分双方の資質向上の第一歩になるんであるというふうには考えております。

次の段階として、私どもの自前のもの、それから外部的なもの等、研修の機会というのがいろいろ用意されているんですけど、なかなかそれに参加することが難しいという環境がございます。それについては、市立図書館のほうは数年前に比べると、大分そういうところに出るよという環境を整えてきているんですけど、一律に今度いろいろな計画表を作ったりできるようになりましたので、そういう機会を、少しずつになるとは思いますけれど、増やして資質向上に取り組んでいくというようなことを考えております。

それから、子供理解がまずあって、ということですけど、まさにそのとおりで、むしろこの点につきましては、私どもも学校のほうから教えられながら、今、準備を進めているところです。前に、遠足とか運動会のお手伝いをしているという言われ方で言われた経過があって、司書としての業務をきっちりやってもらうようにしてくださいというような接し方がまずあったんですが、むしろそういうところで生徒と接することで、その生徒が図書館に来た時の接し方が明らかに変わるはずですので、その辺のバランスですね。学校の校長先生をはじめとする先生方と、その手伝いをするために学校の図書館にいるわけではもちろんありませんので、図書館の司書としてそれぞれの行事等にかかわる。つまりは、もっと子供にかかわるというような機会をふやしてほしいというようなことで、校長会等にも時間をいただきまして説明をしていきたいかなというふうに考えております。

それから、図書のセットにつきましては、まだ学校図書館のシステムの関係が、私、わかっておりませんので、はっきりしたことを申せませんが、以前はアナログ管理でしたので、相当それは手間暇のかかる作業になってしまって、多分不可能に近かったと思いますけれど、今度はデータ化されましたので、やりやすくなっただろうというふうに思います。ただ、現物がどう動くことが



効果があるのかというのは、物を見てからでないちょっと判断できませんので、その辺は学校の司書の皆さんと一緒に4月以降検討してまいりたいというふうに考えております。

**小澤委員長** 御丁寧にありがとうございました。今、伊東館長さんお話しのように、司書の先生方は司書の本来の仕事をしたんだという思いはよくわかるんです。学校のスタッフになった時には、プラスワンが必ず加わってまいります。そのプラスワンが、うんと大事だということは、司書の先生方は十分理解していただければありがたい。それは、校長会、教頭会にも話はしますけれど、浸透するように御支援いただければありがたいという思いであります。

**田中委員** 今の御質問に関連してなんですけれども、学校の生活に入っていくということで、ALTの先生は給食を一緒に食べてくださっている前例もありますし、給食中には学校内の放送で図書館本の紹介等しますので、その時に図書館司書さんが一緒に子供たちと同じところで給食を食べたりすると、どんな本読んでるの、とか聞きやすくしていくのかなと、少し思いました。

あと、前回配っていただいた、こどもの読書力パワーアップ事業について、これを見ていまして、今、9番の市立図書館の蔵書図書を学校用貸し出しセットにして各校へ順次貸し出すということについて。市立図書館の蔵書の内容なんですけれども、前回もお話ししたかなと思うんですが、以前、こんにちは教育委員会で司書の先生とお話した時に、新しい学習指導要領になって国語の教科書の単元、単元の終わりのところに関連した図書を紹介しているところがたくさんあって、その本を子供たちが借りに来るんだけれども、なかなか予算がなくてそろえ切れないというお話いただきましたので、そんな本を図書館の蔵書にさせていただいて回していただけたらなと思います。大体同じ単元を同じ時期に各校やっていますので、ここに中学校用1セットとあるんですけれども、そういうような本は少しセットを多くして学校に回していただけると、子供たちのその時に読みたい本に上がった本が、タイムリーに貸し出せるかなと思いますので、そんな御検討もお願いします。

**伊東市民交流センター次長(図書館長)** 今の関連で、まず国語の教科書に載っているんですけれども、かなりな数載っていまして、それをそろえ切れないという声は私もいただいていて、実はその声がこのセットのきっかけです、正直に申しますと。うちのほうで少しはカバーしてあげられたらなということで。なるべくそれに沿えるようにしたいなというふうに考えておりますが、セットはですね、今年度予算を通ったのが、小学校低学年が2セット、高学年2セット、中学生で1セットということで、数校で1セットを回す形になりますので、先生方からすると、総合学習の時とかは一斉に入りますよね。あの時にどつとその関連図書がふえるのが理想なんです、あの時期、市立図書館からも本が一斉になくなるんです。早い者勝ちで借りて行かれますものですから。そのカバーを少しでもできればということはあるんですが、本当に少ししか多分カバーできなくて、その辺をもし本気でカバーしようとするならば、市立図書館のこういうセットでなしに、各校の図書費をですね、少しずつふやしていったほうがストレートに効果が上がる形だとは思っております。とりあえず次年度は、このセットの試み自体がどういう評価になるか、そこをまだ読めてませんので、やってみてということで、初年度の限界はあろうかというふうには考えておりますが、思うところは、今おっしゃっていただいたとおりですので、よろしくをお願いします。

**小澤委員長** 議会関係よろしいでしょうか。はい。

**石井委員** こういうぐあいにして皆さん方が苦勞してやってくださってることの結果を聞きたいというのは、それはわかりますけども、それは、こういうものを見てもらえばわかることであって、それよりももっと、要するに市長が掲げている教育再生というのはどういうぐあいにするかというようなこととか、現実的に子供がどんどんどんどん少なくなっていく。入学する人が20人とか30人というようなことになっていくところで、じゃあ今の学校をどういうぐあいにしていくかっていうようなこと。例えば、楯川の学校なんかは本当にもう早急に何とかしなきゃいけないんじゃないかな

いかというような場面に来てますけども、そういったような全体的な学校運営に対する質問っていうようなものはないんですかね。私はそう思ってます。

**山田教育長** 今の件について、いいですかね。

**小澤委員長** はい。

**山田教育長** 委員さんが言われたこれからの教育をどうしていったらよいかということについては、25年、26年度で教育振興計画をこれからつくっていくということになるわけですが、そのところでやっぱり、さまざまな人からさまざまなこれからの教育またはその先にある社会のあり方、人間のあり方というようなものも含めながら、みんなで議論していきたいなと思います。そんなことで、何て言いますかね、深い議論って言いますか、うわべだけではなくて深い議論をして、将来のあり方について考えていければいいなと、そんなことを考えております。今の質問の意図とはちょっと違ってきますけど。

**石井委員** 今、こんなぐあいに学校教育がなるってことは、10年前、20年前、だれも予測してないわけですよね。将来的な展望の中で考えていくっていうようなことが必要ではないかな。これは難しいことだと思いますけども、私はそんなぐあいに感じたものですから、感想として述べておきます。

**小澤委員長** また教育振興基本計画の策定が今年度からまたスタートするわけでありましてけれども、そこで十分に検討をする場がありますので、よろしく願いいたします。

それでは、定例会のことについては、これで終わりにしてよろしいでしょうか。次にまいります。

#### ○報告第5号 4月1日付人事異動について

**小澤委員長** 報告第5号、4月1日付の人事異動の内示についてであります。別冊のようにお示しいただきました。最初に小島部長さんのほうからお願いしたいと思います。

**小島子ども教育部長** それでは、ただいまお手元にお届けしました平成25年4月1日付人事異動の方針から少し説明させていただきます。前文では塩尻市のさまざまな課題への対応には、中段より下にありますが、職員それぞれの資質・能力、これを最大限発揮することが大事だということで、適材適所の人事配置に努めたということを書いております。1番の職員体制、(1)(2)では職員の意向調査や人事考課、さらには(2)では管理職への人事ヒアリング、こういったものからバランスを取りながら配置をしたということですし、(3)では、退職職員21人に対して新規採用職員23人ということで、特に保育士の補充を図ったということが触れられています。(4)では他団体との人事交流、あるいは派遣ということで、そういったケースにも対応していることをあげました。(5)につきましては、臨時職員、嘱託員、これについては事務事業の執行を優先して配置しているということが触れられています。

2番の組織機構でございますけれども、(1)(2)はそれぞれのところでございますし、(3)の市が直面する課題ということでございますが、その中で幾つか掲げられているところでございます。裏面の下から3つ目、2ページですが下から3つ目の中点にございますとおり、学校給食公会計化への対応として教育総務課内に学校給食係を新設したということが触れられているところでございます。これらを通じて集約しますと、3ページに人数がございますが、昇任については74人、2番の一般異動につきましては153人、新規採用が先ほど申し上げた23人で、全体では合計250人ということでございます。それぞれ各部の人事異動の内容について、30ページからそれぞれ申し上げますので、よろしく願いしたいと思います。

**田中市民交流センター長** それでは、資料30ページをごらんいただきたいと思います。市民交流センターに関して私のほうから御説明申し上げます。まず1点なんですが、先ほどの組織機構の見直

しの関係がございまして、従来総務課と市民活動支援課という2課体制であったものをですね、1つにいたしまして、新たな課を交流支援課という名前になっております。その課長につきましては、市民活動支援課長の小澤がつくということで、総務課長の石川につきましては、議会事務局へ転出をいたします。それから今まで係、それぞれ1係だったものを3係体制ということに変更をいたしました。それから子育て支援センターにつきましては、所長の臼井がここで定年退職になりますので、こども課から掛川さんが新たに所長ということで入っております。それから図書館につきましては、今まで4名体制だったものが1名増員ということになっておりますのでよろしく願います。私は以上でございます。

**小島こども教育部長** 続いて31ページ、こども教育部関係をお願いいたします。私、そういうわけで退職でございます。後任には保科隆保、財政課長からこちらに入っております。それから、これまで教育総務課の古畑課長が部の次長をしておりましたけれども、家庭支援室の清水室長が部の次長ということでございます。その下、教育総務課関係ですが、古畑課長は財政課長へ転出します。後任に小林財政課長補佐がまいります。それから課内の課長補佐の体制ですが、高砂課長補佐が企画課へ転出し、教育施設係の青柳係長が課長補佐に昇任するということでございます。それから特に学校関係では、学校支援係長、今申し上げた高砂の後任が太田でございまして、国民年金の係長から転入です。それから竹中主任ですが、一番下にあります学校給食係長に昇任いたしまして、後任には現在スポーツ振興課に勤務している丸山が転入します。それから担当係長の中沢でございますけれども、塩尻中学校の栄養士ということで転出し、この後任にはこども課から青木が転入します。田村につきましては、学校支援係の嘱託員として勤務しておりましたが、正規採用され学校給食係に配置ということでございます。その下に教育センター、小学校・中学校がございましてけれども、42ページに市費職員が載っておりますので、ごらんいただければと思います。

下のこども課でございまして、先ほど交流センターで申し上げました掛川課長補佐が子育て支援センターにまいりまして、その後任に芦澤さゆり塩尻東保育園長が配置されます。それから裏にまいりまして32ページですが、児童館関係、保育園関係でございます。児童館はそちらに掲げてあるとおりでございますし、保育園につきましては40ページから41ページに職員の名簿がありますので、御確認をいただきたいと思っております。その下、一番下ですが、家庭支援室、清水が室長ですが、部の次長ということになりますし、赤津補佐につきましては、広丘支所長へ転任いたします。後任は財政課から飯田が転入しますのでよろしく願いたいと思っております。以上でございます。

**加藤生涯学習部長** それでは、続きまして生涯学習部関係でございます。先ほど小島部長のほうもございましたけれども、私も退職ということでございまして、後任に人事課長の岩垂が次期部長ということでございます。また、次長は今まで社会教育課長中野がお世話になっていたところでございますけれども、転出になりましてスポーツ振興課長の青木が、次長として担っていただくということでございます。次に社会教育課長につきましては、ただいま申し上げました中野次長がFPプロジェクトの推進室長として出るということでございまして、平林片丘支所長が社会教育課長に着任するということでございます。また、課長の一般異動としまして渡邊課長が社会教育課専門幹として、ひきつづき文化財を担当いたします。それぞれの係長につきましては、社会教育係長が中柴係長、御退職ということでございまして、荻村係長が住宅課の住宅係長からこちらのほうに着任するということでございます。文化財関係、1人増員ということでございまして、石井さんが都市づくり課主任からこちらのほうに着任する形になっております。

また、中央公民館につきまして、主事として関沢が福祉課のほうに転出し、後任としまして市民税担当係長の中野が着任するということでございます。また塩尻東公民館の公民館主事、小幡が生活環境のほうの係長として転出ということでございます。後任に大池主任が交流センターの総務課

のから転入ということでございます。また洗馬公民館でございますが、赤岩主事が上水道課への転出、後任に農林課から斎藤ということでございます。また、スポーツ振興課につきましては、青木課長が次長を兼ねていただくということでございまして、先ほど丸山敏明さん、教育総務課のほうに異動ということでございましたけれども、その後任に古畑が妙義保育園から来ると、またそこへ体育施設のほうに本沢さんが、今まで総務部付でありましたけれども転入ということでございます。また男女共同参画・人権課につきましては、中原課長補佐を市民課のくらしの相談室からお迎えするというございまして、男女共同参画係長も兼ねて行っていただくと。小松洋子係長につきましては、市民課のほうへ異動ということでございます。以上です。

**小澤委員長** ありがとうございます。適材適所、また4月からの御活躍をお祈りいたします。委員の皆さん、御感想よろしいでしょうか。ありがとうございます。それでは、人事異動関係を終わりにいたします。

### ○報告第6号 校長・教頭の人事異動について

**小澤委員長** それでは、報告第6号のほうへ移ります。校長・教頭の人事異動について教育長さんから御説明をお願いします。

**山田教育長** それでは、報告第6号教職員の人事異動、校長・教頭の部門についてお願いをしたいと思います。今年度末退職校長が7名、そういう多い年でありました。ほぼ半数に近い学校で校長先生がかわられるということになります。清沢桔梗小学校長、それから蒲片丘小学校長、峯村広丘小学校長、市ノ瀬塩尻中学校長、清沢丘中学校長、木戸岡広陵中学校長、それから深澤楯川中学校長が退職となります。転入者はそこにありますとおりであります。桔梗小に伊達校長、今井小学校から。片丘小に小林校長、桔梗小の教頭から昇任ということになります。広丘小学校に三澤校長、阿智第二小学校から。塩尻中学校へ村上校長、浅科中学校から。丘中学校に三尾校長、丸山小学校教頭から昇任です。広陵中学校に百瀬校長、五加小学校から。楯川中学校に工藤校長、宮田中学校からであります。それぞれ転入校長につきましては、塩尻東筑摩での教職経験のある先生方も多いわけで、また活躍を期待しているところでもあります。

教頭のほうであります。教頭の異動も数多くなっております。永井塩尻西小学校教頭が、長野市通明小へ。片丘小学校の澤柳教頭が、生坂小学校の校長として昇任。桔梗小学校の小林教頭であります。片丘小学校長として昇任。塩尻西部中学校の飯嶋教頭であります。根羽中学校長として昇任。丘中学校の宮下教頭、安曇中学校へ転任であります。広陵中学校の岩下教頭であります。聖南中学校長として昇任。楯川中学校の吉澤教頭であります。飯山市の岡山小学校の教頭として転任。両小野中学校の小山教頭であります。東塩田小学校へ転任であります。

後任であります。西小学校へは、新山小学校教頭の赤津教頭。それから片丘小学校へは、長小学校の林とよ美教頭。それから西部中学校へは、大滝小学校教頭の山中教頭が。それから丘中学校へは、南牧中学校の千村教頭が。それから広陵中学校へは、長野市の裾花中学校教諭の早川先生が昇任して赴任されます。それから楯川中学校へは、豊丘中学校教諭の市場香代子先生が昇任であります。それから両小野中学校であります。下伊那富草小学校教諭の宮島先生が昇任して教頭として着任されます。

なお、一番下であります。今年度教頭昇任として塩尻東小学校の櫻井教諭が、松本の中山小学校の教頭として。それから広丘小学校の折橋教諭が、長野市の信田小学校の教頭として昇任することになりました。以上教職員の人事異動であります。よろしく願いいたします。

**小澤委員長** 教職員の人事異動をごらんいただいて感想等ございますでしょうか、あるいは、注文等。教頭昇任が小学校2人あったわけであります。中学校の先生も御苦労されている方いらっしゃいま

すので、来年は中学のほうも頑張らなくちゃいけないかななんてことも思います。指導主事がいないんです。ちょっと残念だなと、そんな感想ありますけど、また頑張りたいと思います。それでは教職員よろしいでしょうか。

#### ○報告第7号 長野県公立高等学校入学者選抜の結果について〈非公開〉

**小澤委員長** 次、報告第7号に入ります。公立学校の入学者選抜の結果についてであります。非公開にしたいわけではありますが、よろしいでしょうか。

それでは傍聴者が退席されましたので、きょう、マル秘というペーパーを用意していただきました。御説明をお願いいたします。

(非公開部分削除)

**小澤委員長** それでは非公開を解きます。

#### ○報告第8号 塩尻市社会体育意識実態調査の結果について

**小澤委員長** 次に、報告第8号、塩尻市社会体育意識実態調査の結果についてでありますけれども、資料の29ページと別冊、青い表紙の報告書であります。これについて事務局から御説明をお願いいたします。

**青木スポーツ振興課長** それでは、塩尻市社会体育意識実態調査の結果についてお願いいたします。これにつきましては12月の教育委員会の協議会で概要について中間報告をさせていただいておりますので、今回は簡単に御説明させていただきます。調査対象はそちらにありますとおり、1,500人無作為抽出で行いました。調査時期は平成24年8月20日から9月11日までの間です。回収率460通、30.7%でした。

報告書は別冊の水色の表紙のものになります。中身につきましては、アンケートの項目別にすべて後半に集計がされております。前段で概ねの傾向について、塩尻市スポーツ推進協議会のほうでまとめて分析がされております。1点だけ御説明させていただきますけれども、冊子の12ページになりますが、塩尻市民の健康意識の変化ということで、普段スポーツをする人の割合というのが2-⑮というアンケート項目になっております。これが第四次塩尻市総合計画におけるスポーツ関係の指標に使っている数字でございまして、週1回以上スポーツ活動に親しむ成人の割合を50%を目標として、スポーツ振興施策を推進しております。

その下に今回のアンケート結果が、過去の結果を踏まえてグラフで表示されておりますけれども、上が全国平均で、2004年の44.4%が、2009年には43.4%に若干下がったものでございます。下の数字が5年ごとに実施しているこの調査の結果になりますが、今回35.4%で、前回よりも5%強伸びているという状況で、ここ10年以上少しずつ伸びてはいますが、まだまだ全国平均には届かない状況、それから目標値にも届かない状況であるということで、本市のスポーツ施策については一定の効果は上がっているものの、まだまだ努力が必要だという形でとらえております。今回の結果を踏まえて、今後第五次総合計画等を作成していく中で考えていきたいということをお願いしたいと思います。

レジュメのほうにお戻りいただきまして、今後の予定でございますけれども、報告書としてでき上がりましたので、5番の配布先にありますように、市議会議員の皆さん、庁内の関係課、公民館、市内の体育関係者等の皆さんに冊子としてお配りして見ていただこうと考えておりますし、6番そ

の他にございますとおり、市のホームページにも報告書の内容を掲載しまして、市民の皆さんにも周知を図っていききたいというものでございますので、よろしくお願いいたします。以上です。

**小澤委員長** ありがとうございます。大部のものをまとめていただいて感謝であります。それでは委員の皆様、目を通していただいた中で、全般を通して感想等でも結構でございます、意見をお寄せいただければと思います。よろしくお願いいたします。

**石井委員** 大変御苦労さまでした。ただ残念なのは回収率がすごく少ない。対象人数が1,500人というのに回収率が30%、これを全部あれしますと市民の1%ぐらいかなというふうに思います。1%の調査というのはどういうもんかなというふうに、常々、私がこれ始めたんですけども、常々思ってましているんですけども、この集計表やなんかのほうは別としまして、私、見せてもらって、各推進委員に対する要望とかスポーツ振興への意見というのは詳しく細かく記載されているというのは、これは大事なことじゃないかなと思っていますので、この意見やなんかを精査する中で今後取り組んでいただければ、効果的に推進されるのではないかなというふうに思いますので、そんなことをよろしくお願いいたします。大変御苦労さまでした。

**小澤委員長** それでは、読ませていただいたところで感想でございます。石井委員の発言があったように、回答がちょっと少ないな、なぜかなということを考えてみたわけでありまして。私自身もアンケートをやりはじめたんですけど、途中で嫌になっちゃったんです。ということは、そういう嫌気がさしたのかなということも考えられます。ですから、聞く内容、アンケートの内容、今までのところへ内閣府のものをかぶせたというふうになっておりますけれども、アンケートの内容をもうちょっと精査していく方向が、回収率を上げることになるのかなということを思いました。

それから、過日、義務教育関係の体力テストの結果について報道があったわけでありまして。中学生の女子が体を動かすことは嫌だと。塩尻市のアンケートとぴったりなんです。松本大学の教授が、とにかく4歳のころから体を動かすことの楽しさを味あわせないとだめだというようなことをおっしゃっているわけでありましてけれども、その意見もうなずけるわけでありまして。16ページにもありますけれども、本当に市民総じてずくなしの傾向が見てとれます。だから、これを打破するにはどうしたらいいのかなということを思いながら読ませてもらいました。30代の子育てのお母さん方がとにかく身近に公園がないんだ、子供を自由に遊ばせる公園がない、それをぜひつくってほしいと。ここに一つスポーツに関心を向くためのヒントがあるのかなとも思います。それからアンケートの中で、身近で気軽に自由に取り組む、そういうスポーツがやりたいんだと。そうしたら、一番活用されているのは、学校施設が一番活用されているわけでありまして。今体育館の建設問題も視野にあがってきているわけでありましてけれども、市民のニーズというのは学校施設の充実というところに目が向いているのかな、あるいは地域関係で言えば、地区の体協関係の主催のものに関心が向いているのかなというようなことも思います。その充実を図ることがスポーツ健康都市へのアプローチかなと思いました。

それから、広報不足だよということが多く寄せられております。どうしたらいいのかなってことを自分なりに考えた時に、市民タイムスに行事、催しっていうかな、何かそういう項があるんです。それを活用してみんなに、きょうはこういうものがありますよってことをアナウンスする、そんな営みもしたらどうかっていうことも思いました。

それから、申しわけないなと思うのは、障害者を視野にした質問がない。これが指摘されております。ここは反省しなくちゃいけないのかなということも思いました。まだいろいろちょっと細かい点で感じることもあったわけでありましてけれども、いずれにしても、このデータの中には第五次に生かすべきヒントがたくさんあるように思います。念入りにまた目を通して、1つでも市民の負託にこたえられるような施策ができればいいなと、そんなことを思いながら見させてもらいました。

感想であります。

**石井委員** 今、委員長がおっしゃられたことを追究していくとですね、やはり身近でそういう施設があつて容易に行ける場所、ということが必要だと思います。で、そこに指導者がいるということ。やはり中央で1カ所でやるのではなくてですね、各地区へ指導者が出前で行ってそこでやると。それをやったのをクラブに育てていくということをしていかないと、長続きがしない。教室をやったまんまでもって終わってしまうんじゃないかと、それをクラブとして育てていくということが必要ではないか、それが長続きをしていくことだと思います。そんなことも参考にさせていただいて、これから。クラブになるとやはりおもしろくてずっと続けられるというのは、今はどんなクラブでもそうですけども、ダンスだとか、歌声だとか、そういったことも全部みんなクラブにして自主運営でやっていくというようなことで楽しんでやっておられますし、だからミニバレーだとかそういったことも、クラブ組織をつくってやるまで指導していくということが大事ではないかなと、そんなぐあいに思いますので、そこら辺、振興課のほうで頭に入れていただいて、地域の、地区のそういった体力づくりに関与してもらえばいいかなというふうに思います。

**小澤委員長** 喫煙関係が20代の女子が非常に多くなっている、これを見た時にはショックでした。健康づくり課のほうへもこの報告書は回るようであります。またそんなようなところも目を向けて、有効な手立てを講じていっていただきたいと思います。20ページに健康のために心掛けていることは何ですか、2のところ、食事・栄養に気をつけている、20代は圧倒的に女子が多いんですよ。すごいことだなと思ったわけであります。ひょっとするとこれはスリム志向、やせ形志向のために、食事・栄養に気をつけているってここに丸をつけたってことがありはしないかななんて、ちょっと勘ぐっちゃうわけであります。

**石井委員** それからもう1点、幼稚園、保育園の時代から運動をさせるということ、ひとつぜひやっていってもらいたいなと思います。そこら辺からやっぱし運動嫌いが出てきちゃうんじゃないかなというふうに思いますので、私のことを申し上げてあれですけども、私は3歳まで歩道から車道へ5センチぐらいの高さですけども、おりられなかったわけです。親父が後ろから押しましたら、全く鼻をついてしまったというようなスポーツ音痴でした。これではいけないというようなことで、親父が、お前は勉強しなんでいいから運動だけしろというようなことでもって今までやってきて、何とか人について行けるような状態になったわけですけども。やはりそこら辺の時代、年齢からが一番大事ではないかなと思いますので、保育園のほうからもそんなことも考えながら、ただ遊ばせるんじゃないかと、そんな考え方の中から遊ばしてほしいなというふうに思っています。よろしくお願ひします。

**小澤委員長** スポーツになれ親しむ、全校の生徒が、からだを動かす機会をうんと保障するということは1校1運動。それを塩尻市でも相当強く取り組んでおります。3月23日の朝日新聞にね、中学校の文化部、例えば美術部、部活が始まって美術だけのクラブ活動ではないと。そこへ部活の始まるウォーミングアップとしてバドミントンを取り入れるとか、あるいは鬼ごっこを取り入れるとか、そういうようなことを意図的に体を動かす場面を入れて、そして体がやわらかくなってきたところで美術活動に移るってようなことが書いてあるんです。ああそうか、そういうようなことも今後取り入れていかなければいけないのかななんてことを思い、またいつか中学校の先生と話をしたいと思いました。

報告第7号、よろしいでしょうか。

〔「はい」の声あり〕

#### 4 議事

##### ○議事第1号 塩尻市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則

**小澤委員長** 議事に入ります。第1号議案であります。塩尻市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則を議題といたします。30ページであります。この案件につきましては、2月の定例教育委員会の中で既に説明をいただいて承知してきておるわけでありまして、よって、事務局からの説明は省略したいと思いますけど、よろしいでしょうか。

〔「はい」の声あり〕

**小澤委員長** それでは、すぐに質疑に入ります。御意見、よろしいでしょうか。なければ第1号議案を採決いたします。

お諮りします。議事第1号議案は、原案のとおり決することに御異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

**小澤委員長** ありがとうございます。それでは、議事第1号は原案のとおり決しました。

##### ○議事第2号 古田晁記念館管理規則の一部を改正する規則

**小澤委員長** 続けて議事第2号であります。32ページです。お聞きください。これも2月の定例教育委員会で既に審議してありますので、説明を省きたいと思えます。

質疑に入ります。御質問等ございますでしょうか。

〔「なし」の声あり〕

**小澤委員長** 第2号を採決いたします。

お諮りします。議事第2号は、原案のとおり決することに御異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

**小澤委員長** 第2号古田晁記念館管理規則の一部を改正する規則は、原案のとおり決します。

##### ○議事第3号 塩尻市職員の勤務時間等の特例に関する規程の一部を改正する訓令

**小澤委員長** 進めます。33ページ。議事第3号、塩尻市職員の勤務時間等の特例に関する規程の一部を改正する訓令についてであります。これも2月の定例教育委員会において説明を受け、審議しております。説明を省略いたします。御意見、御質問ございますでしょうか。

〔「なし」の声あり〕

**小澤委員長** すぐに採決に入ります。議事第3号は、原案のとおり決することに異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

**小澤委員長** なしと認め、原案のとおり決します。

##### ○議事第4号 塩尻市立小・中学校職員服務規程の一部一部を改正する訓令

**小澤委員長** 34ページをめくっていただいて。議事第4号、塩尻市立小・中学校職員服務規程の一部を改正する訓令であります。これも2月の定例教育委員会において説明をいただきました。御質問ございますでしょうか。なしと認めます。

議事第4号を採決いたします。お諮りします。議事第4号は、原案のとおり決することに異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

**小澤委員長** なしと認め、原案のとおり決します。



### ○議事第5号 塩尻市教育委員会等の公印規則の一部を改正する規則

**小澤委員長** 議事第5号、本日追加されたものであります。塩尻市教育委員会等の公印規則の一部を改正する規則であります。事務局から説明を求めます。お願いします。

**上條教育企画係長** 議事第5号塩尻市教育委員会等の公印規則の一部を改正する規則、当日配付資料をごらんください。これにつきましては、波線内のところがございますが、改正の理由は事務の見直しに伴う改正でございます。内容でございますけれども、塩尻短歌館長印の管守者を短歌館長から社会教育課長に改めるものでございます。改正文の別表中の欄につきましては、短歌館長印の管守者について記載してある欄でございます、これを短歌館長から社会教育課長に改めるというものでございます。教育委員会で管守する公印のうち、短歌館長印を適切に管守するための改正でございますので、よろしくお願いいたします。

**小澤委員長** 御質問等ございますでしょうか。よろしいでしょうか。

〔「ありません」の声あり〕

**小澤委員長** それでは、議事第5号を採決いたします。議事第5号は、原案のとおり決することに御異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

**小澤委員長** なしと認めます。原案のとおり決しました。告示の手続き等、よろしくお願いいたします。

## 5 その他

### ○議事第1号 平成25年度教育委員会関係行事等予定(案)について

**小澤委員長** その他の項に入ります。平成25年度教育委員会関係行事予定についてであります。これも2月の定例教育委員会のほうでお示ししていただいております。補足等がありましたら、事務局のほうで御説明ください。

**上條教育企画係長** 今、委員長からもございましたけれども、前回お示したものに追加、変更等加えたものをお配りしてございます。37ページの定例教育委員会、臨時教育委員会等の日程につきましては、前回と変更はございませんので、この予定で今のところ進めてまいりたいということでございますので、よろしくお願いいたします。4月以降の予定につきましては、前回空欄でした市議会の関係の日程が入っておりますけれども、これにつきましては、現時点ではあくまでも予定ということでございますのでよろしくお願いいたします。このほか各行事、会議等、年間を通じて記載をしておりますが、場合によっては変更の余地もあるという段階のものでございますので、よろしくお願いいたします。以上でございますけれども、若干修正がございますのでよろしくお願いいたします。

**中野生涯学習部次長(社会教育課長)** 済みません、41ページの7月20日土曜日ですが、日程等決まりましたので修正をしておいていただきたいと思います。短歌大学の第93講、岡野弘彦講師ですが、時間が14時から、場所が長興寺になりますのでよろしくお願いいたします。

**小澤委員長** 修正をお願いします。44ページ、10月18日、これちょっとかぶっておりますので、また担当のほうで確認しておいていただければありがたいと思います。

それでは1年間の行事予定、以上であります。また気がついた点がありましたら、上條さんのほうへ申し出していただきたいと思います。ありがとうございました。

留意された案件は以上であります。それでは、先ほど4月1日付の人事異動御紹介いただきました。長い教育委員会事務局で的確にリーダーシップを発揮してくださいました、ここにおいでのお二人の方々が御退職されます。ごあいさつを賜りたく存じます。

**小島こども教育部長** お忙しい中、あいさつの時間を設けていただきまして、ありがとうございます。先ほど来お話がございましたように、いよいよあすをもって定年退職ということになりました。教育委員会関係でございますけれども、通算いたしますと12年間、社会教育含めていろいろな場面で御指導をいただきまいました。最後にこのこども教育部長ということで務めさせていただいたわけですが、能力の不足もございまして、本年度につきましては、皆様方に大変御迷惑、御心配をおかけしてきたところでありまして、この場をお借りしておわびを申し上げる次第でございます。

この間いろいろ課題もございましたけれども、特に子育て支援あるいは教育の環境の改善というふうな場面では、少なからず前進する部分もございましたので、私としてはそういった部分を見まして、気持ち的には安心をしているというふうな状況でございます。これも委員長さん初め、委員さん方各位の御指導の賜であるというふうに考えておりまして、さらに本日もおいでの事務局職員の皆さんの御尽力あつてのことだというふうに深く感謝をするところでございます。

教育につきましては、御案内のとおり厳しい課題が既に指摘をされているところでございまして、これからますます難しい時代に入るんじゃないかというふうなことが予測されているわけでございます。どうか委員さん方におかれましては健康に十分御留意をされまして、難しい時代、乗り越えなくてはなりませんので、ぜひお力添えのほどをお願いしたいと思います。また職員も力を合わせて協力してまいりますので、引き続き温かい御指導をいただければ幸いに存じます。

本当に長い間お世話になりました。ありがとうございました。

**加藤生涯学習部長** 発言の時間をいただきまして大変ありがとうございます。私は6年間この教育委員会でお世話になりました。大変その間お世話になりまして、のち2年間につきましては、本日まで生涯学習部長ということでですね、務めさせていただいたところでございます。

少子高齢化というような中ですね、社会教育の充実というものは大変必要な部分になってまいりますし、今後新たな陣容の中で事務局も新しい考えのもとに動いていくかと思っておりますので、また皆さんからの叱咤激励いただきながらですね、また示唆いただきながら、新たな方向に向けた社会教育の推進をしてみたいということで後任にも伝えていきたいと思つるところでございます。

また今後、私も市内でもってですね、何らかの形でまた塩尻の行政の中の一角を担うような形でですね、務めをさせていただくことになろうかと思っておりますので、またお行き会いした節につきましてはよろしくどうぞお願いしたいと思います。

大変お世話になりました。ありがとうございました。

**小澤委員長** どうもありがとうございました。お礼の言葉は、歓送迎会の席で述べさせていただきたいと思つています。

本日予定された案件すべて終わったわけでありまして、このほかにもございますでしょうか。事務局よろしいですか。

**上條教育企画係長** はい。

**小澤委員長** それでは、1年間の締めくくりに当たってお礼の言葉を述べさせていただきたいと思つています。3月の大きな行事は何と言っても卒業式であります。小学校では6年生が中学の制服を着て、どこか背伸びをしている姿がほほえましく思えました。中学校では翌日の高校入試発表があることも手伝い、緊張した雰囲気の中で整然と進んでおりました。それぞれ進路に向かう覚悟を感じ取つた次第であります。卒業式を通して、どの子供からも充実した学校生活を送ることができた、そんな満足感に満ちた雰囲気を感じることができ、関係者各位に感謝をした次第であります。

教育委員会の業務推進を振り返れば、4月に新体制で出発をいたしました。その早々、5月から6月にかけてマスコミを賑わす事案が連続して発生し、その対処、対応に苦慮してまいりました。

山田教育長が就任し、教育委員会事務局自身の改善策を持ちながら、心機一転の気概を持って確かな足取りを求めてまいりました。継続事業のほかに片丘児童館竣工、平出遺跡公園の整備、信州しおじり本の寺子屋、学校図書館システム管理、給食費の公会計化、小口益一氏の版画展などなど、数え切れないほどの多くの市民益にかなうと思われる事業が展開されてまいりました。これは、教育長を先頭にした事務局の皆さんの励みの賜と理解しております。

塩尻市へ転勤してきた学校職員は、異口同音に塩尻市の施策は目に見えるもので現場優先の姿勢が感じられると評価しております。こんな声からしても、塩尻市の行政ぶりはどこにも増して現場的で、先進的と自負できるものと思っております。国の未来は教育にありと言われる今日であります。どこの自治体も教育行政に力を注いでいることから、教育への期待感は年々増してきております。教育行政にかかわる私たちは、このような立場に臆せず、むしろ喜びをもって進みたいとひそかに思うところであります。

ことしも終了になろうとしております。大きな足跡を残されて、御退職、御転出される皆さんがきょう発表されましたけれども、教育は生ものであります。時には夢にまで見る、あるいは睡眠の間にも気になる事柄が頭をめぐる、そんな時もあったことと推察いたしております。私たち教育委員は今、皆様の奮闘のおかげと感謝の気持ちでいっぱいでありました。それとともに、皆さんが立案してくださった平成25年度の事業計画を新たな方々ともども、みんなで心をあわせて推進していく覚悟であります。引き続き先輩方の御支援、御指導をお願いし、感謝の言葉といたします。

最後に、教育委員4名に本当に心から御配慮をしてくださった上條さん、米窪さん、武居さんに感謝を申し上げます。ありがとうございました。

## 6 閉会

**小澤委員長** 以上で定例教育委員会を終わります。ありがとうございました。

○ 午後2時55分に閉会する。

以上

平成25年4月25日

署 名

委 員 長

---

同職務代理者

---

委 員

---

委 員

---

教 育 長

---

記 録 職 員 教 育 総 務 課  
教 育 企 画 係 長

---